

平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 島根県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	こころの医療センター	3
松江市	市立病院	4
出雲市	出雲市立総合医療センター	5
大田市	市立病院	6
安来市	安来市立病院	7
雲南市	雲南市立病院	8
奥出雲町	町立奥出雲病院	9
飯南町	飯南町立飯南病院	10
津和野町	津和野共存病院	11
邑智郡公立病院組合	公立邑智病院	12
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐病院	13
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐島前病院	14

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	島根県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,661 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	588	78.5	78.6	85.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	40	57.1	52.6	52.6
感染症	6	-	-	-
計	634	76.4	76.2	82.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	13.8	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	694,352	
決算規模(千円)	473,608,648	
標準財政規模(千円)	279,069,875	
財政力指数	0.25957	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.2
	将来負担比率(%)	178.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.0
修正医業収支金額(千円)	15,270,987

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,384,009			
1 経常収益	18,384,009			
(1) 医業収益	15,942,793			
入院収益	10,924,064			
外来収益	4,004,307			
診療収入計	14,928,371			
その他医業収益	1,014,422			
(うち他会計負担金)	671,806			
(2) 医業外収益	2,441,216			
(うち国・都道府県補助金)	45,802			
(うち他会計補助・負担金)	1,309,586			
(うち長期前受金戻入)	731,628			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,966,784			
2 経常費用	18,966,784			
(1) 医業費用	17,558,665			
職員給与費	8,119,945	50.9	55.9	50.2
材料費	4,241,552	26.6	24.0	27.7
(うち薬品費)	2,137,480	13.4	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,993,008	12.5	11.1	12.9
減価償却費	1,194,690	7.5	9.2	8.3
経費	3,882,967	24.4	23.2	20.7
(うち委託料)	2,078,605	13.0	11.2	11.4
研究研修費	77,908			
資産減耗費	41,603			
(2) 医業外費用	1,408,119			
(うち支払利息)	356,284	2.2	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-582,775			
純損益	-582,775			
累積欠損金	19,792,638			
経常収支比率	96.9		98.0	99.7
医業収支比率	90.8		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	10.8		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	86.5		85.9	90.3

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	34,587,244
1 固定資産	26,505,591
(1) 有形固定資産	26,080,488
(2) 無形固定資産	14,666
(3) 投資その他の資産	410,437
2 流動資産	8,081,653
(1) 現金及び預金	4,871,173
(2) 未収金及び未収収益	3,034,041
(3) 貸倒引当金()	113,639
(4) 貯蔵品	107,968
3 繰延資産	-
負債合計	31,525,376
1 固定負債	24,014,821
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,798,796
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,926,885
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,238,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,344,479
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	526,052
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,211,020
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,271,687
(1) 長期前受金	8,813,080
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,541,393
資本合計	3,061,868
1 資本金	26,238,294
2 剰余金	-23,176,426
(1) 資本剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	-24,048,607
負債・資本合計	34,587,244
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,981,543	1,981,392
資本勘定繰入	1,323,403	1,298,370
計	3,304,946	3,279,762

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	島根県
				市町村・組合名	
				病院名	こころの医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,131 m ²	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	224	67.8	67.0	75.9
感染症	-	-	-	-
計	224	67.8	67.0	75.9
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	694,352	
決算規模（千円）	473,608,648	
標準財政規模（千円）	279,069,875	
財政力指数	0.25957	
経常収支比率（%）	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.2
	将来負担比率（%）	178.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	55.8
修正医業収支金額（千円）	1,265,728

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,382,515			
1 経常収益	2,328,726			
(1) 医業収益	1,296,041			
入院収益	1,060,940			
外来収益	193,518			
診療収入計	1,254,458			
その他医業収益	41,583			
(うち他会計負担金)	30,313			
(2) 医業外収益	1,032,685			
(うち国・都道府県補助金)	69,956			
(うち他会計補助・負担金)	686,358			
(うち長期前受金戻入)	226,132			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	53,789			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,465,474			
2 経常費用	2,465,474			
(1) 医業費用	2,269,277			
職員給与費	1,317,499	101.7	55.9	94.3
材料費	106,222	8.2	24.0	8.8
(うち薬品費)	81,685	6.3	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,928	1.8	11.1	1.1
減価償却費	238,617	18.4	9.2	12.6
経費	593,295	45.8	23.2	33.3
(うち委託料)	317,699	24.5	11.2	16.0
研究研修費	13,085			
資産減耗費	559			
(2) 医業外費用	196,197			
(うち支払利息)	93,605	7.2	1.7	3.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-136,748			
純損益	-82,959			
累積欠損金	4,255,969			
経常収支比率	94.5		98.0	100.2
医業収支比率	57.1		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	30.8		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	55.3		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	30.1		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	65.4		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	34,587,244
1 固定資産	26,505,591
(1) 有形固定資産	26,080,488
(2) 無形固定資産	14,666
(3) 投資その他の資産	410,437
2 流動資産	8,081,653
(1) 現金及び預金	4,871,173
(2) 未収金及び未収収益	3,034,041
(3) 貸倒引当金（ ）	113,639
(4) 貯蔵品	107,968
3 繰延資産	-
負債合計	31,525,376
1 固定負債	24,014,821
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,798,796
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,926,885
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,238,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,344,479
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	526,052
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,211,020
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,271,687
(1) 長期前受金	8,813,080
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	6,541,393
資本合計	3,061,868
1 資本金	26,238,294
2 剰余金	-23,176,426
(1) 資本金剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	-24,048,607
負債・資本合計	34,587,244
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	669,546	716,671
資本勘定繰入	145,622	274,604
計	815,168	991,275

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	139.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	松江市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	40,895 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	27	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	416	78.4	77.3	80.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	71.3	71.4	70.4
感染症	4	4.0	-	0.4
計	470	77.0	76.0	78.3
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	12.8	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	206,230	
決算規模(千円)	97,289,661	
標準財政規模(千円)	55,073,599	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.6
	将来負担比率(%)	108.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.9
修正医業収支金額(千円)	9,319,219

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,562,454			
1 経常収益	11,513,880			
(1) 医業収益	9,558,127			
入院収益	6,624,307			
外来収益	2,238,596			
診療収入計	8,862,903			
その他医業収益	695,224			
(うち他会計負担金)	238,908			
(2) 医業外収益	1,955,753			
(うち国・都道府県補助金)	34,339			
(うち他会計補助・負担金)	919,154			
(うち長期前受金戻入)	840,573			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	48,574			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,505,769			
2 経常費用	11,505,769			
(1) 医業費用	10,846,860			
職員給与費	5,655,167	59.2	55.9	55.2
材料費	2,121,961	22.2	24.0	25.7
(うち薬品費)	902,682	9.4	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,139,314	11.9	11.1	12.3
減価償却費	1,291,265	13.5	9.2	8.5
経費	1,695,850	17.7	23.2	19.0
(うち委託料)	996,476	10.4	11.2	9.1
研究研修費	64,489			
資産減耗費	18,128			
(2) 医業外費用	658,909			
(うち支払利息)	325,679	3.4	1.7	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	8,111			
純損益	56,685			
累積欠損金	3,984,382			
経常収支比率	100.1		98.0	98.4
医業収支比率	88.1		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	90.0		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,035,985
1 固定資産	17,104,686
(1) 有形固定資産	16,793,728
(2) 無形固定資産	107,322
(3) 投資その他の資産	203,636
2 流動資産	1,931,299
(1) 現金及び預金	269,493
(2) 未収金及び未収収益	1,617,590
(3) 貸倒引当金()	503
(4) 貯蔵品	41,890
3 繰延資産	-
負債合計	22,239,603
1 固定負債	19,322,744
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,392,588
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,930,156
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,504,640
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,439,731
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	313,589
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	702,513
(9) 前受金及び前受収益	1,296
3 繰延収益	412,219
(1) 長期前受金	3,575,753
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,163,534
資本合計	-3,203,618
1 資本金	683,706
2 剰余金	-3,887,324
(1) 資本金剰余金	97,058
(2) 利益剰余金	-3,984,382
負債・資本合計	19,035,985
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	3,203,618
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,791,399
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,149,235	1,158,062
資本勘定繰入	742,906	812,644
計	1,892,141	1,970,706

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	出雲市
	病院名	出雲市立総合医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,035 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	147	75.3	80.1	75.9
療養	52	86.5	89.9	88.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	78.2	82.6	79.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	16.1	15.7

設立団体の状況		
人口(人)	171,938	
決算規模(千円)	80,071,096	
標準財政規模(千円)	46,017,290	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.6
	将来負担比率(%)	165.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.7
修正医業収支金額(千円)	2,557,122

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,077,446			
1 経常収益	3,076,394			
(1) 医業収益	2,649,705			
入院収益	1,635,386			
外来収益	609,866			
診療収入計	2,245,252			
その他医業収益	404,453			
(うち他会計負担金)	92,583			
(2) 医業外収益	426,689			
(うち国・都道府県補助金)	3,593			
(うち他会計補助・負担金)	283,405			
(うち長期前受金戻入)	109,895			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,052			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,219,290			
2 経常費用	3,150,040			
(1) 医業費用	3,019,896			
職員給与費	1,390,344	52.5	55.9	59.8
材料費	360,277	13.6	24.0	17.7
(うち薬品費)	121,939	4.6	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	231,087	8.7	11.1	8.0
減価償却費	296,481	11.2	9.2	10.4
経費	958,338	36.2	23.2	31.2
(うち委託料)	270,720	10.2	11.2	12.8
研究研修費	10,146			
資産減耗費	4,310			
(2) 医業外費用	130,144			
(うち支払利息)	70,754	2.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	69,250			
損益				
経常損益	-73,646			
純損益	-141,844			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.7		98.0	96.3
医業収支比率	87.7		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.2		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	14.2		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	12.2		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	85.7		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,099,267
1 固定資産	5,078,339
(1) 有形固定資産	4,407,403
(2) 無形固定資産	38,577
(3) 投資その他の資産	632,359
2 流動資産	1,019,854
(1) 現金及び預金	483,023
(2) 未収金及び未収収益	510,763
(3) 貸倒引当金()	4,193
(4) 貯蔵品	27,261
3 繰延資産	1,074
負債合計	4,696,827
1 固定負債	3,110,381
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,110,381
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	592,197
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	292,485
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	107,195
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	178,336
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	994,249
(1) 長期前受金	2,760,357
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,766,108
資本合計	1,402,440
1 資本金	1,013,638
2 剰余金	388,802
(1) 資本剰余金	8,774
(2) 利益剰余金	380,028
負債・資本合計	6,099,267
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	375,988	375,988
資本勘定繰入	133,095	132,517
計	509,083	508,505

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	島根県
				市町村・組合名	大田市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,119 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	280	54.3	55.3	52.7
療養	55	73.9	72.5	83.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	339	56.9	57.5	57.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.4	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	35,166	
決算規模(千円)	24,288,029	
標準財政規模(千円)	13,456,925	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	98.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	94.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.6
修正医業収支金額(千円)	3,613,074

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,306,711			
1 経常収益	4,305,511			
(1) 医業収益	3,889,573			
入院収益	2,591,238			
外来収益	920,592			
診療収入計	3,511,830			
その他医業収益	377,743			
(うち他会計負担金)	276,499			
(2) 医業外収益	415,938			
(うち国・都道府県補助金)	12,165			
(うち他会計補助・負担金)	334,178			
(うち長期前受金戻入)	30,644			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,200			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,483,729			
2 経常費用	4,482,529			
(1) 医業費用	4,323,968			
職員給与費	2,137,636	55.0	55.9	56.9
材料費	652,817	16.8	24.0	24.2
(うち薬品費)	335,201	8.6	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	268,262	6.9	11.1	11.7
減価償却費	240,713	6.2	9.2	9.5
経費	1,268,850	32.6	23.2	21.8
(うち委託料)	387,638	10.0	11.2	10.7
研究研修費	12,453			
資産減耗費	11,499			
(2) 医業外費用	158,561			
(うち支払利息)	38,588	1.0	1.7	1.8
(3) 特別損失	1,200			
損益				
経常損益	-177,018			
純損益	-177,018			
累積欠損金	2,882,848			
経常収支比率	96.1		98.0	96.3
医業収支比率	90.0		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.2		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	15.7		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	14.2		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	82.4		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,482,356
1 固定資産	4,527,100
(1) 有形固定資産	3,990,650
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	536,450
2 流動資産	955,256
(1) 現金及び預金	222,038
(2) 未収金及び未収収益	725,791
(3) 貸倒引当金()	18,643
(4) 貯蔵品	26,070
3 繰延資産	-
負債合計	4,907,184
1 固定負債	3,605,535
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,881,169
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	724,366
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	990,997
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	417,557
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	23,529
(5) 引当金	153,959
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	377,585
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	310,652
(1) 長期前受金	2,782,121
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,471,469
資本合計	575,172
1 資本金	2,173,638
2 剰余金	-1,598,466
(1) 資本剰余金	1,284,382
(2) 利益剰余金	-2,882,848
負債・資本合計	5,482,356
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	609,125	610,677
資本勘定繰入	218,735	221,510
計	827,860	832,187

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	74.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	安来市
	病院名	安来市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,374 m ²	指定病院の状況	救へ輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	102	74.3	71.3	71.3
療養	46	80.2	72.3	76.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	75.9	71.6	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)		23.2	22.2	19.9

設立団体の状況		
人口(人)	39,528	
決算規模(千円)	27,481,499	
標準財政規模(千円)	14,303,267	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	130.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,000,500			
1 経常収益	2,800,132			
(1) 医業収益	2,352,955			
入院収益	1,448,232			
外来収益	616,010			
診療収入計	2,064,242			
その他医業収益	288,713			
(うち他会計負担金)	159,997			
(2) 医業外収益	447,177			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	239,522			
(うち長期前受金戻入)	47,564			
(うち資本費繰入収益)	138,113			
(3) 特別利益	200,368			
(うち他会計繰入金)	200,368			
総費用	2,900,308			
2 経常費用	2,900,290			
(1) 医業費用	2,800,787			
職員給与費	1,608,002	68.3	55.9	59.8
材料費	326,346	13.9	24.0	17.7
(うち薬品費)	118,559	5.0	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	170,287	7.2	11.1	8.0
減価償却費	210,985	9.0	9.2	10.4
経費	648,191	27.5	23.2	31.2
(うち委託料)	227,931	9.7	11.2	12.8
研究研修費	4,400			
資産減耗費	2,863			
(2) 医業外費用	99,503			
(うち支払利息)	27,433	1.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	18			
損益				
経常損益	-100,158			
純損益	100,192			
累積欠損金	1,529,888			
経常収支比率	96.5		98.0	96.3
医業収支比率	84.0		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.0		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	20.0		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	82.8		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,610,010
1 固定資産	2,130,971
(1) 有形固定資産	2,085,097
(2) 無形固定資産	1,366
(3) 投資その他の資産	44,508
2 流動資産	477,537
(1) 現金及び預金	63,197
(2) 未収金及び未収収益	383,231
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	31,109
3 繰延資産	1,502
負債合計	2,673,707
1 固定負債	1,225,108
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,184,708
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	40,400
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,048,937
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	273,055
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	40,199
(5) 引当金	119,431
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	479,000
(8) 未払金及び未払費用	127,163
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	399,662
(1) 長期前受金	1,010,237
(2) 長期前受金収益化累計額()	610,575
資本合計	-63,697
1 資本金	1,387,102
2 剰余金	-1,450,799
(1) 資本剰余金	70,589
(2) 利益剰余金	-1,521,388
負債・資本合計	2,610,010
不良債務	298,345
実質資金不足額	298,345
資金不足額()	63,697
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.3
修正医業収支金額(千円)	2,192,958

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	346,753	599,887
資本勘定繰入	138,113	138,113
計	484,866	738,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	298,345	12.7
28年度	255,634	10.9
27年度	237,513	9.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	65.0
健全化法上の資金不足額(千円)	298,345
健全化法上の資金不足比率(%)	12.6
地財法上の資金不足額(千円)	298,345
地財法上の資金不足比率(%)	12.6

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	雲南市
	病院名	雲南市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,359 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	199	94.6	93.5	92.2
療養	78	87.0	90.1	90.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	281	91.2	91.2	90.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	19.1	19.4

設立団体の状況		
人口(人)	39,032	
決算規模(千円)	29,336,372	
標準財政規模(千円)	17,877,805	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	91.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.3
修正医業収支金額(千円)	3,795,724

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,313,228			
1 経常収益	4,305,823			
(1) 医業収益	3,979,499			
入院収益	2,788,088			
外来収益	830,106			
診療収入計	3,618,194			
その他医業収益	361,305			
(うち他会計負担金)	183,775			
(2) 医業外収益	326,324			
(うち国・都道府県補助金)	26,535			
(うち他会計補助・負担金)	246,101			
(うち長期前受金戻入)	26,325			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,405			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,420,351			
2 経常費用	4,366,094			
(1) 医業費用	4,201,226			
職員給与費	2,139,785	53.8	55.9	59.2
材料費	590,261	14.8	24.0	19.6
(うち薬品費)	210,268	5.3	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	328,206	8.2	11.1	9.2
減価償却費	214,854	5.4	9.2	10.4
経費	1,236,361	31.1	23.2	27.3
(うち委託料)	217,588	5.5	11.2	11.8
研究研修費	19,965			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	164,868			
(うち支払利息)	52,125	1.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	54,257			
損益				
経常損益	-60,271			
純損益	-107,123			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.6		98.0	96.1
医業収支比率	94.7		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.0		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	88.8		85.9	83.2

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,398,566
1 固定資産	10,989,200
(1) 有形固定資産	10,348,884
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	640,316
2 流動資産	2,409,366
(1) 現金及び預金	1,261,661
(2) 未収金及び未収収益	1,128,400
(3) 貸倒引当金()	1,221
(4) 貯蔵品	20,434
3 繰延資産	-
負債合計	11,533,281
1 固定負債	9,472,462
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,472,462
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,261,159
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	280,219
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	169,238
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	790,747
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	799,660
(1) 長期前受金	891,529
(2) 長期前受金収益化累計額()	91,869
資本合計	1,865,285
1 資本金	1,829,966
2 剰余金	35,319
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	35,319
負債・資本合計	13,398,566
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	423,656	429,876
資本勘定繰入	173,763	173,763
計	597,419	603,639

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	奥出雲町
	病院名	町立奥出雲病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 未 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	9,451 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	29年度	28年度	27年度
一 般	90	79.3	73.0	73.4
療 養	50	79.0	64.2	75.7
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	140	79.2	69.6	74.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	17.8	17.6

設立団体の状況		
人 口(人)	13,063	
決 算 規 模(千円)	14,551,943	
標 準 財 政 規 模(千円)	7,889,870	
財 政 力 指 数	0.17	
経 常 収 支 比 率(%)	86.2	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.3
	将来負担比率(%)	177.6

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	2,027,831			
1 経 常 収 益	2,027,831			
(1) 医 業 収 益	1,551,831			
入 院 収 益	1,047,856			
外 来 収 益	293,997			
診 療 収 入 計	1,341,853			
そ の 他 医 業 収 益	209,978			
(うち他会計負担金)	80,279			
(2) 医 業 外 収 益	476,000			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	440,840			
(うち長期前受金戻入)	28,954			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,933,454			
2 経 常 費 用	1,933,454			
(1) 医 業 費 用	1,830,842			
職 員 給 与 費	1,160,704	74.8	55.9	59.8
材 料 費	209,119	13.5	24.0	17.7
(うち薬品費)	82,825	5.3	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	104,481	6.7	11.1	8.0
減 価 償 却 費	186,492	12.0	9.2	10.4
経 費	267,738	17.3	23.2	31.2
(うち委託料)	125,852	8.1	11.2	12.8
研 究 研 修 費	4,321			
資 産 減 耗 費	2,468			
(2) 医 業 外 費 用	102,612			
(うち支払利息)	54,203	3.5	1.7	1.8
(3) 特 別 損 失	-			
損 益	94,377			
経 常 損 益	94,377			
純 損 益	94,377			
累 積 欠 損 金	1,529,364			
経 常 収 支 比 率	104.9		98.0	96.3
医 業 収 支 比 率	84.8		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	25.7		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	33.6		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	25.7		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	77.9		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	2,816,851
1 固 定 資 産	2,503,190
(1) 有 形 固 定 資 産	2,502,705
(2) 無 形 固 定 資 産	485
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	-
2 流 動 資 産	312,563
(1) 現 金 及 び 預 金	60,368
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	237,325
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	70
(4) 貯 蔵 品	14,440
3 繰 延 資 産	1,098
負 債 合 計	3,536,651
1 固 定 負 債	2,712,516
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,526,825
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	185,691
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	440,297
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	308,443
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	51,152
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	76,236
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	383,838
(1) 長 期 前 受 金	787,714
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	403,876
資 本 合 計	-719,800
1 資 本 金	802,878
2 剰 余 金	-1,522,678
(1) 資 本 剰 余 金	6,660
(2) 利 益 剰 余 金	-1,529,338
負 債 ・ 資 本 合 計	2,816,851
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	719,800
資本不足額(繰延収益控除後) ()	335,962
備 考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.4
修正医業収支金額(千円)	1,471,552

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収益勘定繰入	490,982	521,119
資本勘定繰入	-	-
計	490,982	521,119

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	飯南町
	病院名	飯南町立飯南病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,595 m ²	指定病院の状況	救へ輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	48	69.7	71.9	76.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	69.7	71.9	76.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	14.0	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	5,031	
決算規模(千円)	7,529,247	
標準財政規模(千円)	4,084,825	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	93.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	49.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.3
修正医業収支金額(千円)	704,735

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,004,116			
1 経常収益	1,004,116			
(1) 医業収益	756,582			
入院収益	345,587			
外来収益	306,375			
診療収入計	651,962			
その他医業収益	104,620			
(うち他会計負担金)	51,847			
(2) 医業外収益	247,534			
(うち国・都道府県補助金)	536			
(うち他会計補助・負担金)	213,481			
(うち長期前受金戻入)	24,672			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,022,418			
2 経常費用	1,022,418			
(1) 医業費用	975,155			
職員給与費	545,700	72.1	55.9	79.3
材料費	105,089	13.9	24.0	16.1
(うち薬品費)	46,703	6.2	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,298	6.6	11.1	5.0
減価償却費	117,887	15.6	9.2	13.7
経費	203,895	26.9	23.2	42.9
(うち委託料)	100,155	13.2	11.2	16.0
研究研修費	2,325			
資産減耗費	259			
(2) 医業外費用	47,263			
(うち支払利息)	14,815	2.0	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-18,302			
純損益	-18,302			
累積欠損金	811,936			
経常収支比率	98.2		98.0	95.6
医業収支比率	77.6		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	26.4		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	35.1		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	26.4		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	72.3		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,357,171
1 固定資産	1,906,789
(1) 有形固定資産	1,906,605
(2) 無形固定資産	184
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	450,382
(1) 現金及び預金	279,071
(2) 未収金及び未収収益	164,249
(3) 貸倒引当金()	357
(4) 貯蔵品	7,419
3 繰延資産	-
負債合計	1,475,195
1 固定負債	1,075,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,000,416
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	75,000
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	181,010
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,344
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	30,000
(5) 引当金	26,872
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,794
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	218,769
(1) 長期前受金	393,412
(2) 長期前受金収益化累計額()	174,643
資本合計	881,976
1 資本金	1,675,760
2 剰余金	-793,784
(1) 資本剰余金	18,152
(2) 利益剰余金	-811,936
負債・資本合計	2,357,171
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	264,543	265,328
資本勘定繰入	48,013	50,107
計	312,556	315,435

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	107.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	津和野町
	病院名	津和野共存病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,447 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	50	69.4	73.8	74.7
療養	49	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	35.0	37.3	37.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	15.4	13.8

設立団体の状況		
人口(人)	7,653	
決算規模(千円)	8,929,572	
標準財政規模(千円)	4,709,918	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	83.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.9
修正医業収支金額(千円)	587,363

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	743,278			
1 経常収益	738,587			
(1) 医業収益	587,363			
入院収益	401,140			
外来収益	152,083			
診療収入計	553,223			
その他医業収益	34,140			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	151,224			
(うち国・都道府県補助金)	3,559			
(うち他会計補助・負担金)	118,213			
(うち長期前受金戻入)	15,353			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,691			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	736,408			
2 経常費用	736,408			
(1) 医業費用	725,782			
職員給与費	23,894	4.1	55.9	69.4
材料費	-	-	24.0	17.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.8
減価償却費	56,576	9.6	9.2	11.6
経費	645,312	109.9	23.2	31.2
(うち委託料)	645,179	109.8	11.2	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	10,626			
(うち支払利息)	8,515	1.4	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	2,179			
純損益	6,870			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.3		98.0	98.0
医業収支比率	80.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	16.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	84.2		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	784,888
1 固定資産	517,336
(1) 有形固定資産	517,336
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	267,552
(1) 現金及び預金	190,776
(2) 未収金及び未収収益	76,776
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	529,649
1 固定負債	448,040
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	448,040
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	73,569
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	71,743
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,826
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,040
(1) 長期前受金	74,771
(2) 長期前受金収益化累計額()	66,731
資本合計	255,239
1 資本金	-
2 剰余金	255,239
(1) 資本剰余金	223,446
(2) 利益剰余金	31,793
負債・資本合計	784,888
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	118,213	118,213
資本勘定繰入	39,967	39,967
計	158,180	158,180

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	邑智郡公立病院組合
	病院名	公立邑智病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,543 m ²	指定病院の状況	救臨へ
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	98	89.8	91.5	82.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	89.8	91.5	82.0
平均在院日数(一般病床のみ)		21.6	21.4	18.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.3
修正医業収支金額(千円)	1,503,539

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,958,803			
1 経常収益	1,958,803			
(1) 医業収益	1,597,108			
入院収益	1,001,794			
外来収益	430,870			
診療収入計	1,432,664			
その他医業収益	164,444			
(うち他会計負担金)	93,569			
(2) 医業外収益	361,695			
(うち国・都道府県補助金)	40,064			
(うち他会計補助・負担金)	219,393			
(うち長期前受金戻入)	87,366			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,803,010			
2 経常費用	1,803,010			
(1) 医業費用	1,741,789			
職員給与費	1,061,720	66.5	55.9	69.4
材料費	211,275	13.2	24.0	17.1
(うち薬品費)	101,836	6.4	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	81,414	5.1	11.1	5.8
減価償却費	169,715	10.6	9.2	11.6
経費	286,623	17.9	23.2	31.2
(うち委託料)	103,361	6.5	11.2	12.1
研究研修費	7,961			
資産減耗費	4,495			
(2) 医業外費用	61,221			
(うち支払利息)	18,147	1.1	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	155,793			
純損益	155,793			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.6		98.0	98.0
医業収支比率	91.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	16.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	19.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	16.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	91.3		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,516,519
1 固定資産	1,442,119
(1) 有形固定資産	1,407,799
(2) 無形固定資産	14,506
(3) 投資その他の資産	19,814
2 流動資産	2,074,400
(1) 現金及び預金	1,754,740
(2) 未収金及び未収収益	299,253
(3) 貸倒引当金()	528
(4) 貯蔵品	20,934
3 繰延資産	-
負債合計	1,336,019
1 固定負債	688,131
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	672,992
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	15,139
(7) リース債務	-
2 流動負債	251,486
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	86,026
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	66,163
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	99,207
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	396,402
(1) 長期前受金	1,173,528
(2) 長期前受金収益化累計額()	777,126
資本合計	2,180,500
1 資本金	1,435,280
2 剰余金	745,220
(1) 資本金剰余金	39,757
(2) 利益剰余金	705,463
負債・資本合計	3,516,519
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	312,962	312,962
資本勘定繰入	44,547	44,547
計	357,509	357,509

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	隠岐広域連合(事業会計分)
	病院名	隠岐病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	9,479 m ²	指定病院の状況	救 感 へ 災 輪
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	91	82.1	77.2	84.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	22	74.9	78.4	77.5
感染症	2	-	-	-
計	115	79.3	76.1	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	12.0	12.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.8
修正医業収支金額(千円)	2,261,749

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,069,754			
1 経常収益	3,069,754			
(1) 医業収益	2,403,820			
入院収益	1,198,832			
外来収益	1,012,143			
診療収入計	2,210,975			
その他医業収益	192,845			
(うち他会計負担金)	142,071			
(2) 医業外収益	665,934			
(うち国・都道府県補助金)	59,359			
(うち他会計補助・負担金)	552,289			
(うち長期前受金戻入)	41,849			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,247,778			
2 経常費用	3,167,331			
(1) 医業費用	3,024,365			
職員給与費	1,673,056	69.6	55.9	59.8
材料費	470,475	19.6	24.0	17.7
(うち薬品費)	258,701	10.8	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	181,297	7.5	11.1	8.0
減価償却費	245,365	10.2	9.2	10.4
経費	592,975	24.7	23.2	31.2
(うち委託料)	294,449	12.2	11.2	12.8
研究研修費	23,232			
資産減耗費	19,262			
(2) 医業外費用	142,966			
(うち支払利息)	17,505	0.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	80,447			
損益				
経常損益	-97,577			
純損益	-178,024			
累積欠損金	3,834,743			
経常収支比率	96.9		98.0	96.3
医業収支比率	79.5		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.6		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	28.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	22.6		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	75.0		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,680,115
1 固定資産	4,165,820
(1) 有形固定資産	3,790,882
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	373,875
2 流動資産	1,514,295
(1) 現金及び預金	613,738
(2) 未収金及び未収収益	826,204
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	74,135
3 繰延資産	-
負債合計	2,656,780
1 固定負債	1,903,940
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,637,640
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,300
(7) リース債務	-
2 流動負債	586,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	104,892
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	460,757
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	165,888
(1) 長期前受金	166,109
(2) 長期前受金収益化累計額()	221
資本合計	3,023,335
1 資本金	5,693,627
2 剰余金	-2,670,292
(1) 資本金剰余金	1,476,776
(2) 利益剰余金	-4,147,068
負債・資本合計	5,680,115
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	636,793	694,360
資本勘定繰入	179,609	206,232
計	816,402	900,592

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	137.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	隠岐広域連合(事業会計分)
	病院名	隠岐島前病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,468 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	20	94.3	94.5	94.9
療養	24	78.2	78.7	82.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	85.5	85.9	88.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	10.1	11.2

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.3
修正医業収支金額(千円)	578,621

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	842,628			
1 経常収益	842,628			
(1) 医業収益	611,363			
入院収益	330,972			
外来収益	220,012			
診療収入計	550,984			
その他医業収益	60,379			
(うち他会計負担金)	32,742			
(2) 医業外収益	231,265			
(うち国・都道府県補助金)	7,646			
(うち他会計補助・負担金)	196,321			
(うち長期前受金戻入)	22,856			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	810,546			
2 経常費用	786,434			
(1) 医業費用	758,136			
職員給与費	-	-	55.9	79.3
材料費	107,358	17.6	24.0	16.1
(うち薬品費)	57,943	9.5	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,915	6.2	11.1	5.0
減価償却費	70,137	11.5	9.2	13.7
経費	574,468	94.0	23.2	42.9
(うち委託料)	42,759	7.0	11.2	16.0
研究研修費	5,920			
資産減耗費	253			
(2) 医業外費用	28,298			
(うち支払利息)	7,626	1.2	1.7	1.5
(3) 特別損失	24,112			
損益				
経常損益	56,194			
純損益	32,082			
累積欠損金	314,425			
経常収支比率	107.1		98.0	95.6
医業収支比率	80.6		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	27.2		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	37.5		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	27.2		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	78.0		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,680,115
1 固定資産	4,165,820
(1) 有形固定資産	3,790,882
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	373,875
2 流動資産	1,514,295
(1) 現金及び預金	613,738
(2) 未収金及び未収収益	826,204
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	74,135
3 繰延資産	-
負債合計	2,656,780
1 固定負債	1,903,940
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,637,640
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,300
(7) リース債務	-
2 流動負債	586,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	104,892
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	460,757
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	165,888
(1) 長期前受金	166,109
(2) 長期前受金収益化累計額()	221
資本合計	3,023,335
1 資本金	5,693,627
2 剰余金	-2,670,292
(1) 資本金剰余金	1,476,776
(2) 利益剰余金	-4,147,068
負債・資本合計	5,680,115
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	227,201	229,063
資本勘定繰入	79,750	80,303
計	306,951	309,366

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	137.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。